

1年 学年通信

野々市明倫高等学校



第6号
9月1日

2学期スタート ～明倫祭が教えてくれたことを原動力に～

(これを書いているのは8月27日です。)

私は、昨年度の明倫祭で起こった奇跡を決して忘れません。2日目、歌劇座で行われた2年生によるダンスパフォーマンスでのことでした。演技の途中で音楽が止まってしまうハプニングがありました。会場は一旦静まり返りました。しかし、次の瞬間驚くようなことが起こりました。3年生の観客の一部から手拍子が起こったのです。そして更にその歌を知っている生徒による生の声で音楽が再現されたのです。その音楽によって、ダンスパフォーマンスは最後まで全うされました。「なんてすばらしい学校なのだろうか。なんて素晴らしい集団が学校行事を通して築き上げられているのだろうか」と感動したことを思い出します。学校行事で築き上げた絆や自信は、必ず、様々な活動につながっていきます。その後、3年生は過去に類を見ないほどの素晴らしい進学実績をあげました。

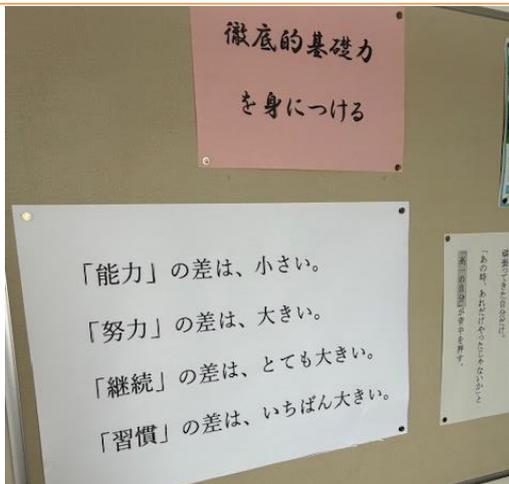
今、今年の明倫祭へ向けて着々と準備が進められています。もうこの時点で、準備の際、上手く仲間に役割を割り振ってクラス全体の意欲を高めてくれる人、合唱練習の際、「ねえ、もう一回今の部分歌おうよ」と仲間を鼓舞する人など、皆さんをつなぐ横の絆が強まっていく様子が感じ取れます。1学年の先生方とは「明倫祭での1年生の頑張りを何一つ見逃すことなく、心に刻んでいきましょう。」と約束し、心を一つにしました。ここで得たものを2学期での原動力として、学年全体で邁進していきたいと考えています。

夏休みにおいては、将来、幼児教育系を志望する生徒による絵本の読み聞かせ体験(御経塚保育園様には大変お世話になりました。)の様子、演劇部の発表を見させてもらい、大変感動しました。いつも皆さんからもらっているエネルギーを、しっかりと皆さんの成長のために還元していきます。2学期もよろしくお祈りします。

学年主任より

(掲示板の格言です。)

「能力」の差は小さい 「努力」の差は大きい
「継続」の差はとて大きい 「習慣」の差は、いちばん大きい



学年掲示板の言葉

1年進路志望調査(9月11日)

具体的な志望大学・学部・学科名について調査します。大学側が望む「学力レベル」よりも、「～に行きたい」「～を学びたい」という自分の意思を尊重して考えてください。高い目標を目指すことで自分の成長につながります。皆さんがどのような分野に興味を持ち、どこまで自分を高めたいと考えているのかを調査を通して教えてください。また、これに先立ち、本日学部学科調査を配信しましたので、9月4日までに回答してください。

類型・科目選択(9月26日)

仮調査を先日8月18日に実施しました。その結果をもとに、意思の確認、適性について担任の先生と話をしましょう。文系と理系のどちらに進むかを定める最終段階となります。様々な助言や情報をもとに、最後は「自分の意志」で決定しましょう。

2学期中間試験(9月30～10月3日)

PDCAサイクルを更に促進させていきましょう。「C」とは「Check」のことで1学期の定期テストに向けた取り組みを反省することです。「A」とは「Action」を意味し、実際に行動に移すことです。『人間は「やりかた」を知ったら天才になる』この言葉を信じて、2学期、新しい自分のスタイルに出会いましょう。

【9月行事予定】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月	始業式 大掃除 身なり指導 遅刻0週間 第1回校内課題試験①	16	火	後期生徒会役員公示
2	火	第1回校内課題試験②	17	水	試験範囲発表
3	水		18	木	新人大会(前期)①
4	木		19	金	新人大会(前期)②
5	金	看護・医療系ガイダンス、幼児教育ガイダンス	20	土	新人大会(前期)③
6	土		21	日	新人大会(前期)④
7	日		22	月	試験時間割発表
8	月		23	火	秋分の日
9	火		24	水	
10	水	文化教室(PM 松任文化会館)	25	木	後期生徒会役員選挙、ホーム役員決め
11	木	1年進路志望調査	26	金	生徒会各種委員会、類型・科目選択登録票 提出締め切り
12	金		27	土	
13	土		28	日	野々市市総合防災訓練
14	日		29	月	40分授業×7 後期生徒会役員任命式
15	月	敬老の日	30	火	2学期中間試験①

夏休みが終わり、生活習慣が変化すること、そして、大きなイベントである明倫祭が終わって急に緊張が解けることで、どうしても精神的に疲れを感じやすい時期となります。そのような時期に進路について考えたり、勉強に追われたりすることによって、辛いと感じる日もあるでしょう。そんな日には、周囲の人たちに気持ちを吐き出すことで、心の負担が軽くなるかもしれません。辛い気持ちを一人で抱え込まず、いつでも私たち教員に相談してください。